

別紙

・事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	北川小・中学校スクールバス運行管理事業	延岡市	3,500,000	3,500,000	総事業費 9,936,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	北川小・中学校スクールバス運行管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市北川町		
交付金事業の概要		遠距離通学児童及び生徒の交通の利便性を高めるとともに、学校が行う教育活動を支援するため、北川小・中学校のスクールバスの運行事業を委託します。（通学時3路線（松瀬線、瀬口線、下赤線）及び臨時運行68便）		
総事業費		9,936,000円	交付金充当額	3,500,000円
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	3,500,000円
交付金事業の成果目標		小中学校の統廃合により、遠距離通学を余儀なくされている児童や生徒を対象としたスクールバスを運行することで、遠距離通学児童及び生徒の交通の利便性を高め、学校が行う教育活動の充実が図られるとともに、地域住民の福祉の向上を図るものです。		
交付金事業の成果指標		平成29年度のスクールバス運行中の事故数：0件		
交付金事業の成果及び評価		スクールバスの運行事業を委託したことにより、利便性及び安全性が向上し、運行中の事故数0件を達成できたことから、地域住民の福祉向上につながるものであると評価できます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
業務委託契約		指名競争入札		扇興タクシー株式会社
				9,936,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校維持管理事業	宮崎市	7,233,000	7,233,000	総事業費 11,219,488

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小中学校維持管理事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮崎市		
交付金事業実施場所		宮崎市高岡町		
交付金事業の概要		平成29年4月から平成30年3月までの、宮崎市高岡地域の小中学校における水道光熱費に充て快適な教育環境を提供します。 (事業量) 3小学校、1中学校の光熱水費		
総事業費		11,219,488	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	7,233,000 7,233,000
交付金事業の成果目標		発電所周辺の高岡町域に当交付金を充当することにより、児童クラブの利用者数の増加が見込まれ、ひいては地域住民の福祉の向上に資することを目的とします。		
交付金事業の成果指標		高岡町域は、平成27年度時点で児童クラブを年間65名利用していますが、平成29年度は年間71名利用することを目標とします。		
交付金事業の成果及び評価		平成29年度の児童クラブ利用者数は118名となっており、小中学校の円滑な管理運営が図られた結果、児童クラブの利用者増加などにつながりました。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
電気の供給		随意契約	九州電力株式会社 宮崎営業所	7,602,265
水道の供給		随意契約	宮崎市上下水道局 上下水道事業管理者	3,617,223
		計		11,219,488
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				H33

-
- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	綾町児童館管理運営等委託事業	綾町	8,519,194	8,519,194	総事業費 8,519,194

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	綾町児童館管理運営等委託事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		綾町		
交付金事業実施場所		綾町大字南俣		
交付金事業の概要	学校と地域やNPO等の多様な主体が連携して子どもを健やかに生み育てる環境づくり及び児童の健全育成を図るため、綾町児童館の管理運営を委託しており、児童館に勤務する職員の人件費に交付金を充当します。（事業量）綾町児童館管理運営事業及び放課後児童健全育成事業の委託契約に係る職員7名の人件費負担（平成29年4月～平成30年3月）			
総事業費	8,519,194	交付金充当額	8,519,194	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	8,519,194	
交付金事業の成果目標	綾町では、綾町まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年度～平成31年度）に基づき、年々増加傾向にある児童の安全で健全な居場所、遊び場づくりに取り組んでおり、綾町児童館は、町内唯一の児童館であり、子育て世代における重要な拠点施設であります。子どもを健やかに生み育てる環境づくり及び児童の健全育成を図るとともに、子育て世代の定住促進、仕事と子育ての両立を行う上での支援体制の強化が期待され、地域住民の福祉の向上につながります。			
交付金事業の成果指標	放課後児童クラブを利用できない児童：0人（平成29年度）			
交付金事業の成果及び評価	平成29年度の放課後児童クラブを利用できない児童は0人であり、目標を達成しました。本事業の活用により、年々増加傾向にある児童の安全で健全な居場所、遊び場づくりができ、また、臨時職員も事業規模に対し適正措置ができています。これらのことは、子育て世代に対して、仕事と子育ての両立を行う上での支援体制の強化につながっていると評価できます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	管理運営委託契約	指定管理契約	社会福祉法人 綾町社会福祉協議会	8,519,194円
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33	

（備考）（1）事業ごとに作成すること。

（2）番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

（3）交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

（4）交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

（5）交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	日之影町観光交流協会補助事業	日之影町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,500,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	日之影町観光交流協会補助事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日之影町		
交付金事業実施場所		日之影町岩井川		
交付金事業の概要		地域が主体となった観光産業の育成など地域活性化に取り組む日之影観光交流協会事業を補助します。 (事業量) 平成29年4月から平成30年3月までの、日之影観光交流協会における協会職員2名の人件費		
総事業費		4,500,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000 4,400,000
交付金事業の成果目標		自然や特色ある景観を大切に保全・活用するとともに、自然と共生するまちづくりを進めながら、交流人口の増加と地域活性化に向け、多様化・高度化するニーズに即した多面的な取組を一体的に推進し、観光・交流機能の拡充を行い、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標		平成27年度に294,431人であった観光客数を、平成29年度に326,000人にすることを目標とします。		
交付金事業の成果及び評価		平成29年度の観光客数は、目標の326,000人に対し323,440人(△2,560人)で、達成率99%でした。当町の主要観光施設である「日之影温泉駅」が、重油ボイラー交換のため、10日間休業したことが達成できなかった主な要因と考えられます。今後は、森林セラピーや登山、ボルダリングといった自然体験活動等の施設や受入体制の整備を行い、交流人口の増加を図ります。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
協会職員の人件費の補助		補助金	日之影町観光交流協会	4,500,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持運営等措置	町道廻淵～下日陰線 道路改良工事	五ヶ瀬町	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,415,259

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持運営等措置	町道廻淵～下日陰線 道路改良工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		五ヶ瀬町		
交付金事業実施場所		五ヶ瀬町大字三ヶ所		
交付金事業の概要	<p>集落と国道を結ぶ生活道路として利用されている当該路線は、狭小幅員かつ、急勾配であるため、平成28年度から3か年計画で改良工事を計画しており、平成29年度は2か年目の工事として、道路舗装や防護柵設置などを実施します。</p> <p>(事業量) 道路舗装：79.2m、擁壁工：50m²、排水構造物工事：L=54.8m、法面工事：A=50m²、防護柵工事：L=21.0m</p>			
総事業費	6,415,259	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果目標	当該路線は、集落と国道を結ぶ生活道路として利用されているが、狭小幅員の上、坂道が急勾配であるため、道路通行の安全性を確保する改良を行うことにより利便性の向上を図り、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。			
交付金事業の成果指標	平成29年度の総合的な進捗率は57.1%を目標とします。			
交付金事業の成果及び評価	道路舗装や防護柵設置などを実施し、円滑な交通及び安全性が向上するとともに、路線の工事進捗率は57.2%を達成し、地域住民の福祉向上につながるものと評価できます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	道路改良	指名競争入札	(有)本田建設	6,415,259
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無	

別紙

・事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	祝子川温泉美人の湯施設配管整備事業	延岡市	475,200	475,200	総事業費 475,200

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	祝子川温泉美人の湯施設配管整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市北川町		
交付金事業の概要		延岡市の観光交流施設である「祝子川温泉美人の湯」の露天風呂等の配管設備の維持整備を行います。 (事業量) 露天風呂等配管設備である電動五方弁取替(2基)などの設備更新		
総事業費		475,200	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	475,200 475,200
交付金事業の成果目標		施設整備後15年以上の経過し、施設内の配管の老朽化も進んでいることから、配管の一部を更新することで、施設の利用者増加を図り、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標		祝子川温泉「美人の湯」入込客数 29年度 12,000人(前年比+20.0%)		
交付金事業の成果及び評価		29年度の入込客数は10,430人(前年比+10.6%)となり、観光シーズンの大型連休に台風が重なったことなどにより目標数には届かなかったものの、確実に増加しており、今後も施設のPRや広報など、利用者数拡大のための取組に努めていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
工事請負契約		複数見積による随意契約		(株)加藤工機 延岡支店
		計		475,200円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		
		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ETOランド速日の峰施設維持管理事業	延岡市	874,800	874,800	事業総額 874,800

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ETOランド速日の峰施設維持管理事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市	
交付金事業実施場所		延岡市北方町	
交付金事業の概要	<p>延岡市の滞在型観光施設の一つである「ETOランド速日の峰」の施設の取水施設及び非常放送設備の維持整備を行います。</p> <p>取水施設整備 ポンプ制御装置の保護設置1か所、ハッチ蓋更新1か所 非常放送設備 壁掛型非常放送設備1台</p>		
総事業費	874,800	交付金充当額	874,800
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	874,800
交付金事業の成果目標	経年劣化した設備の一部を更新することで、施設利用者の増加を図り、観光振興に寄与し、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標	同施設来場者を対前年度比3%以上増加させることを目指します。		
交付金事業の成果及び評価	本交付金の活用による施設の修繕（取水施設修繕・非常放送アンプ修繕）によりETOランド速日の峰の利用者に安心して施設を利用してもらうことが可能となりましたが、平成29年度は、台風（9、10月）および積雪（1、2月）による休園等が影響し、施設来場者数を伸ばすことができませんでした（H28：8,580人→H29：6,600人）。今後も来場促進を目指し、広報等に努めていきたいです。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	設備の修繕（ETOランド取水設備修繕）	3社見積による随意契約	（有）山岡設備工業
	設備の修繕（非常放送アンプ修繕）	7社指名による指名競争入札	（有）通信特機
		計	874,800円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	都農町子育て応援手当事業	都農町	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,850,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	都農町子育て応援手当事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都農町		
交付金事業実施場所		都農町大字川北		
交付金事業の概要		<p>都農町では、保育施設に預けることなく、自宅で乳幼児を養育している保護者に対し、家庭における乳幼児の健全な育成を目的として、対象年齢乳幼児数に応じた子育て応援手当を支給しており、これに交付金を充当します。</p> <p>都農町子育て応援手当（平成29年6月～11月の対象期間、78名分）</p>		
総事業費		5,850,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,400,000 4,400,000
交付金事業の成果目標		都農町では、第6次都農町長期総合計画に基づき、当該手当の支給をはじめとした町独自の子育てのためのサポート体制の整備と支援策の推進しています。地域全体で「安心して子育てができるまち」として地域づくりに取り組むことにより、子育て支援サービスの充実が図られ、地域活性化及び地域住民の福祉の向上につながります。		
交付金事業の成果指標		転入者及び転出者数 （転入）平成27年 328人 平成32年 426人 30%増 （転出）平成27年 326人 平成32年 228人 30%減		
交付金事業の成果及び評価		平成29年度の町への転入者数は325人、町からの転出者数は310人でした。今後も引き続き、移住の促進や広報の強化に努めます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
子育て応援手当		助成金		町内該当保護者
				5,850,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H33

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	市道中子田諸熊線舗装補修事業	西都市	18,133,000	18,133,000	総事業費 20,639,738

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	市道中子田諸熊線舗装補修事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西都市	
交付金事業実施場所		西都市大字三納	
交付金事業の概要	<p>市道中子田諸熊線は西都市西部の三納地区を南北に走る地域の幹線道路であり、県道を結ぶ路線であるため、地域内のみならず市外から通過交通もあり、交通量も多いことから、ひび割れ等の発生が著しく、水溜まりや段差の原因となっています。また、平成25年度の路面性状調査で損傷が確認されている路線については平成28年度から計画的に補修を実施しており、本年度実施する中子田諸熊線の特に関が著しい区間の舗装補修工事に交付金を充当します。</p> <p>(事業量) 道路舗装 アスファルト舗装 (施工延長 L=661m、舗装面積 A=4,363㎡、車道幅員 W=6.2m、区画線 L=2,025m)</p>		
総事業費	20,639,738	交付金充当額	18,133,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	18,133,000
交付金事業の成果目標	西都市では、平成25年度に実施した路面性状調査で損傷が確認されている路線については平成28年度から計画的に補修を実施しており、舗装補修工事の実施により、車両通行の安全性の確保、地域住民の利便性向上につながります。		
交付金事業の成果指標	西都市の舗装補修計画の中で、電源立地地域対策交付金において舗装補修を予定している3箇所において、平成29年度で65%完了を目標として取り組んでいます。		
交付金事業の成果及び評価	平成29年度施工延長 L=661m、進捗率65%を達成でき、車両通行の安全性の確保、地域住民の利便性向上につながるものと評価できます。		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	舗装補修工事の実施	指名競争入札	株式会社 宮本組
			契約金額
		計	20,639,738円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H33

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅「北方よっちみろ屋」施設整備事業	延岡市	421,200	421,200	総事業費 421,200

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	道の駅「北方よっちみろ屋」施設整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市北方町		
交付金事業の概要		<p>道の駅「北方よっちみろ屋」は平成11年12月に開業した地元産農林産物直売所ですが、受電施設のひとつである高圧区分開閉器が耐用年数を超過し、電気事故が懸念されるため、同設備を更新する事業に交付金を充当します。</p> <p>高圧区分開閉器取替 高圧気中負荷開閉器1台、SOG制御装置1台</p>		
総事業費		421,200	交付金充当額	421,200
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	421,200
交付金事業の成果目標		<p>延岡市では、第6次延岡市長期総合計画において魅力あふれる観光商品づくりの為に、魅力ある「食」の創造・普及・振興に向けた物産販売施設である道の駅の機能充実を促進することも重要な施策と位置づけています。同施設内で事故が懸念される電気設備を更新整備し、施設利用者が安心して利用できる環境を整備することで、同施設利用者の増加と同施設の魅力向上が期待でき、観光振興に寄与するとともに、地域住民の福祉向上につながります。</p>		
交付金事業の成果指標		施設利用者数 平成28年度 255,037人 → 平成29年度 262,688人 (3%増)		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金の活用による施設設備【高圧区分開閉器（「高圧気中負荷開閉器1台」及び「SOG制御装置1台」）の更新により、道の駅「北方よっちみろ屋」を安心して利用することが可能となりました。同施設利用者数は、平成28年度の255,037人から、平成29年度256,493人となり、前年比0.57%増加しました。今後も利用促進を目指し、広報等に努めていきたいです。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
設備の修繕		3者見積による随意契約	有限会社 ヤキタ電設	421,200円
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	北方地区観光施設整備事業	延岡市	296,000	296,000	総事業費 545,400

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	北方地区観光施設整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市北方町		
交付金事業の概要		<p>延岡市の滞在型観光施設として、「ETOランド速日の峰」と「鹿川キャンプ場」があり、両施設とも開業後20年を経過しています。消防改正に伴う火災報知設備の設置期限が平成29年度末であることから、同改正法の基準を満たすため、自動火災報知設備事業に交付金を充当します。</p> <p>自動火災報知設備設置 感知器（煙感知）親器4台 感知器（煙感知）子器19台 感知器（熱感知）子器13台 火災移報アダプタ 3台</p>		
総事業費		545,400	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	296,000 296,000
交付金事業の成果目標		延岡市では、第6次延岡市長期総合計画において観光振興対策のために宿泊を伴う滞在型観光の産業化を目指すことを重要な施策と位置付けており滞在型観光施設である「ETOランド速日の峰」と「鹿川キャンプ場」の施設の充実が必要です。今回の自動火災報知設備を設置で法令遵守した安心安全な利用環境を整備することで、同施設利用者の増加と同施設の魅力向上が期待でき、観光振興に寄与することともに、地域住民の福祉向上につながります。		
交付金事業の成果指標		施設の宿泊者数 対前年比5%増		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用によりETOランド速日の峰内の貸別荘及び、鹿川キャンプ場内のバンガローに自動火災報知設備を設置することが出来、施設を安心して利用することが可能となりました。宿泊者数については、ETOランドは台風・積雪による休園等の影響により減少しましたが（H28年度宿泊者数8,580人、H29年度宿泊者数6,600人：24%減）、鹿川キャンプ場はそこを含む地域が「祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク」に平成29年6月に認定されたことの影響等により増加しました（H28年度宿泊者数842人、H29年度宿泊者数949人：12%増）。今後も利用促進を目指し、広報等に努めていきたいです。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
設備整備（自動火災報知設備：ETOランド）		三者見積による随意契約		株式会社 岸田電業
設備整備（自動火災報知設備：鹿川キャンプ場）		三者見積による随意契約		中村消防防災株式会社 延岡営業所
計				545,400円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道上轟・中轟線舗装工事	都城市	7,911,000	7,911,000	総事業費 7,915,320

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道上轟・中轟線舗装工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都城市		
交付金事業実施場所		都城市高崎町		
交付金事業の概要		<p>市道上轟・中轟線は、高崎町縄瀬地区から高崎町笛水地区へアクセスする主要道路であるが、主要道路であるが、大型運搬車両の交通量が多く、路面の損傷が著しいため、平成28年度から計画的に補修工事を行っており、本年度実施する当該路線の舗装工事に交付金を充当します。</p> <p>道路舗装 施工延長L=80.0m、幅員W=7.0m、施工面積A=560.0m²</p>		
総事業費		7,915,320	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	7,911,000 7,911,000
交付金事業の成果目標		<p>都城市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略及び平成25年度に実施した道路ストック総点検に基づき、交通量が多く、損傷箇所が多いため、早急な修繕を行うことが必要な区間から順次改修事業を行い、通行車両の安全を確保するとともに、沿線住民の快適な生活環境を確保し、地域住民の利便性の向上に寄与するとともに、地域住民の福祉の向上につながります。</p>		
交付金事業の成果指標		市道上轟・中轟線の工事進捗率 平成28年度 11% 平成29年度 24%		
交付金事業の成果及び評価		<p>舗装工事の実施により、通行車両の安全が確保されたとともに、路線工事の進捗率は24%を達成し、地域住民の福祉向上につながるものと評価できます。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
道路工事		指名競争入札		株式会社 福島土建
				7,915,320
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H33

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 田原大久保線 舗装修繕工事	都城市	7,910,000	7,910,000	総事業費 8,175,600

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道 田原大久保線舗装修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		都城市		
交付金事業実施場所		都城市高城町		
交付金事業の概要		<p>市道田原大久保線は、県道三股高城線と国道269号をつなぐ幹線道路であると同時に、国道10号から宮崎市方面へアクセスする主要道路であるが、大型運搬車両の交通量が多く、路面の損傷が著しいため、平成27年度から5か年計画で補修工事を行っており、本年度実施する当該路線の舗装工事に交付金を充当します。</p> <p>道路舗装 施工延長L=76.0m、舗装幅員W=6.5m、舗装面積A=572m²</p>		
総事業費		8,175,600	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	7,910,000 7,910,000
交付金事業の成果目標		都城市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略及び平成25年度に実施した道路ストック総点検に基づき、交通量が多く、損傷箇所が多いため、早急な修繕を行うことが必要な区間から順次改修事業を行い、通行車両の安全を確保するとともに、沿線住民の快適な生活環境を確保し、地域住民の利便性の向上に寄与するとともに、地域住民の福祉の向上につながります。		
交付金事業の成果指標		市道田原大久保線の工事進捗率 平成28年度 32% 平成29年度 47%		
交付金事業の成果及び評価		舗装工事を行ったことにより、通行車両の安全を確保されたとともに、路線工事の進捗率は48%を達成し、地域住民の福祉向上につながるものであると評価できます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
工事請負契約		指名競争入札		南星建設 株式会社
				8,175,600
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H35

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	御池キャンプ村コテージ改修工事	高原町	3,400,000	3,400,000	総事業費 3,710,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	御池キャンプ村コテージ改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高原町		
交付金事業実施場所		西諸県郡高原町大字蒲牟田地内		
交付金事業の概要		<p>当該キャンプ場内のコテージは老朽化しており、特に、屋根、外壁及びベランダの損傷が進んでいます。高原町では観光施設を計画的に改修を行っており、今回実施するコテージの改修工事に交付金を充当します。</p> <p>コテージ3棟 (屋根・外壁塗装、ベランダ修繕)</p>		
総事業費		3,710,000	交付金充当額	3,400,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	3,400,000
交付金事業の成果目標		「神武の里たかはる総合戦略」に基づく滞在型観光に対応するため、施設修繕等を行い、観光客の増加に向け取り組んでいます。今回の改修事業の実施により、施設利用者の増加、観光客入込客数、宿泊客数の増加につなげ、住民の生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与することにより、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標		観光宿泊客数 19,000人(平成31年度)		
交付金事業の成果及び評価		平成29年度宿泊者数は、14,075人であり、平成31年の成果指標に向け、引き続き利用者の利便性や快適性及び安全性の確保・提供に努め、観光宿泊者数の増加を図ります。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
工事請負		指名競争入札	有限会社 福堂塗装	3,710,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H32	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	皇子原公園コテージ改修工事	高原町	1,000,000	1,000,000	総事業費 1,078,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	皇子原公園コテージ改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高原町		
交付金事業実施場所		西諸県郡高原町大字蒲傘田地内		
交付金事業の概要		当該公園内のコテージは老朽化しており、特に、玄関ポーチ部分の損傷が進んでいる。高原町では観光施設を計画的に改修を行っており、今回実施するコテージの改修工事に交付金を充当します。 コテージ10棟（階段・手摺・丸太柱の取替）		
総事業費		1,078,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,000,000 1,000,000
交付金事業の成果目標		「神武の里たかはる総合戦略」に基づく滞在型観光に対応するため、施設修繕等を行い、観光客の増加に向け取り組んでいます。今回の改修事業の実施により、施設利用者の増加、観光客入込客数、宿泊客数の増加につなげ、住民の生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与することにより、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。		
交付金事業の成果指標		観光宿泊客数 19,000人（平成31年度）		
交付金事業の成果及び評価		平成29年度宿泊者数は、14,075人であり、平成31年の成果指標に向け、引き続き利用者の利便性や快適性及び安全性の確保・提供に努め、観光宿泊者数の増加を図ります。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
工事請負		指名競争入札	有限会社 松野建設	1,078,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H32

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小林市マイクロバス更新事業	小林市	5,084,000	5,084,000	総事業費 8,296,576

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	小林市マイクロバス更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市		
交付金事業実施場所		小林市野尻町		
交付金事業の概要	<p>高齢者の社会参加を促進するために使用しているマイクロバスは平成9年に取得した車両であり、不具合が生じることが多くなっているため、車両の更新整備事業に交付金を充当します。</p> <p>(事業量) マイクロバス1台 ロングボディー 28人乗り</p>			
総事業費	8,296,576	交付金充当額	5,084,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	5,084,000	
交付金事業の成果目標	<p>小林市第2次総合計画において、高齢期を迎えても、住み慣れた地域で活動的に暮らし続けられるよう総合的な支援策に取り組むこととしており、旧野尻町庁舎周辺を起点としたマイクロバスを運行を継続することにより、老人クラブ等への加入促進や活動拠点となる高齢者交流センター等の利用者増加につながり、地域住民の利便性の向上を図り、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>高齢者交流センターの利用率 平成27年度 100% 平成29年度 102%</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>車両の更新により、バスの運行事業の継続及び利用客らの利便性が向上するとともに、平成29年度の高齢者交流センターの利用率は、平成27年度比で110%(5,719人)となり、地域住民の福祉向上につながるものと評価できます。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	自動車購入	指名競争入札	(有)大光自動車	8,296,576
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			無	

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	のじりこびあ給水管布設工事	小林市	5,000,000	5,000,000	総事業費 5,626,800

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	のじりこびあ給水管布設工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小林市		
交付金事業実施場所		小林市野尻町		
交付金事業の概要		<p>小林市野尻湖畔にある「のじりこびあ」は、市の特産品販売所、レストラン併設したドーム型施設、歴史民俗資料館、観光バラ園、屋外プールや遊具施設を配置した観光施設であるが、開設から約25年が経過しており、敷地内に埋設された給水管の経年劣化による不具合が生じていることから、敷地内の給水管の布設換工事に交付金を充当します。</p> <p>(事業量) 給水管布設工 (25 L=458.3m)</p>		
総事業費		5,626,800	交付金充当額	5,000,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	5,000,000
交付金事業の成果目標		<p>小林市第2次総合計画において、老朽化の進む市有観光施設の年次的改修や効率的な施設運営も目標として定められており、同方針に沿って、施設内での上水の安定供給をはじめ、施設の利用環境を改善することにより、当該施設の利用者の増加を含めた観光客入り込み客数の増加による地域活性化が期待され、もって地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標		<p>小林市では、第2次小林市総合計画に基づき、観光産業の育成・支援に取り組み、平成29年度において観光入込客数を小林市全体として80万人を目指します。</p>		
交付金事業の成果及び評価		<p>市全体の平成29年度の観光入込客数は707,322人となり、新燃岳の噴火など災害もあり、目標値には届かなかったものの、当該施設としては前年比で0.1%と微増しており、今後も施設のPRや広報など、利用者数拡大のための取組に努めていきます。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方
給水管布設工事		指名競争入札		(株)横山電気水道商会
		計		5,626,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
				無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	高岡地域振興イベント補助事業	宮崎市	900,000	900,000	総事業費 900,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	高岡地域振興イベント補助事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮崎市	
交付金事業実施場所		宮崎市高岡町	
交付金事業の概要		宮崎市発電所周辺地域（旧高岡町域）において、天然記念物となっている梅の開花時期に合わせた地域の魅力を発信するイベント事業等を実施する団体に対する補助に交付金を充当します。 地域の魅力を発信する地域振興イベント事業を実施する団体に対する補助（3団体）	
総事業費		900,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分 900,000
交付金事業の成果目標		宮崎市では、第四次宮崎市総合計画（改訂版）に基づき、市民が主体となったまちづくりと効率的で信頼される行財政運営に取り組んでおり、市域の均衡ある発展を図るため、天然記念物の梅の知名度を活用したイベントを通じて、地域の魅力を発信することにより、観光振興への寄与と地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。	
交付金事業の成果指標		宮崎市発電所周辺地域（旧高岡町域）におけるイベント等来場者数の合計 平成29年度目標 30,000人	
交付金事業の成果及び評価		平成29年度、高岡地域におけるイベント等来場者数は、29,049人で、概ね、目標に近い実績となっており、高岡町域の観光や歴史に関して広く周知を図れましたが、目標達成はできませんでした。今後、イベントの更なる周知や検討を行い、誘客を図れるよう改善していきたいです。	
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	イベント経費の補助	補助	月知梅うめまつり実行委員会
	イベント経費の補助	補助	月知梅うめまつり剣道大会実行委員会
	イベント経費の補助	補助	天ヶ城城旗少女バレーボール大会実行委員会
		計	900,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
			無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共事業に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	村道下鶴線道路防災工事	西米良村	7,041,000	7,041,000	総事業費 8,721,187

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共事業に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	村道下鶴線道路防災工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西米良村		
交付金事業実施場所		宮崎県児湯郡西米良村大字越野尾		
交付金事業の概要		<p>村道下鶴線は、村内のふたつの地域を結ぶ生活道路ですが、頻繁に落石があり、鋭利な落石による車両の損傷も生じている落石危険箇所があることから、平成27年度から当該箇所の落石防止網設置工事を実施しており、本年度実施する落石防止網設置工事に交付金を充当します。</p> <p>落石防止網設置工事 延長 L=46.0m 落石防止網工 A=612.0m²</p>		
総事業費		8,721,187	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	7,041,000 7,041,000
交付金事業の成果目標		落石危険箇所に落石防止網を設置し、道路の安全性を確保することにより、住民が安心して当該箇所の通行することができ、地域住民の利便性の向上、福祉の向上に寄与することが期待できます。		
交付金事業の成果指標		当該路線は越野尾地区と小川地区を結ぶ生活道路であり、利用者には高齢者が多いです。当該箇所は頻繁に落石があり、鋭利な落石による車両の損傷も生じている落石危険箇所があることから、平成27年度から当該箇所の落石防止網設置工事を実施しており、本年度実施する落石防止網設置工事で全体計画の100%を達成します。		
交付金事業の成果及び評価		落石防止網設置工事で全体計画の100%を達成しました。 このことにより、地域住民の利便性の向上、福祉の向上に寄与することができました。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
工事請負契約		指名競争入札	有限会社 横山建設	8,721,187
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	木城町立めばえ保育園運営事業	木城町	8,216,000	8,216,000	総事業費 9,532,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	木城町立めばえ保育園運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木城町	
交付金事業実施場所		木城町大字椎木	
交付金事業の概要	<p>第五次木城町総合計画で掲げている「子育て支援の充実」をめざし、住民ニーズに対応した延長保育などのサービス充実を図るため、保育園の運営費のうち、常勤臨時保育士及び代替臨時保育士の人件費に交付金を充当します。</p> <p>常勤臨時保育士（4名分）と代替臨時保育士（11名分）の7か月（7～1月分）の人件費</p>		
総事業費	9,532,000	交付金充当額	8,216,000
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	8,216,000
交付金事業の成果目標	<p>木城町では第五次木城町総合計画において基本目標Ⅱ（笑顔のあふれる健康のまち）のなかで「子育て支援の充実」を基幹施策として掲げており、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりの課題解決の施策として住民の保育ニーズに対応できるサービス充実を掲げており、めばえ保育園がその主体となっています。当事業は、めばえ保育園の延長保育や障害児に対応する保育士の安定確保を図ることで地域住民の子育て支援の充実度を図り、地域住民の福祉の向上を目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>第五次木城町総合計画及び木城町まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた目標達成に向け、保育士の安定確保を図るための取組を推進することで、平成30年までに子育て環境の充実度を60%に向上させます。（H25 49%）</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>地域住民の子育て環境の充実度は58%でしたが、今回の当交付金充当により、延長保育や障害児に対応する保育士の安定確保による健全な保育園運営が図られ、待機児童数ゼロ等、子育て環境の充実が図られております。</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	人件費の補助	臨時雇用(任用)	—
			9,532,000
		計	9,532,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H31

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東郷町農産加工施設修繕工事業	日向市	4,518,000	4,518,000	総事業費 4,795,200

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	東郷町農産加工施設修繕工事事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日向市		
交付金事業実施場所		日向市東郷町山陰辛		
交付金事業の概要	日向市では食育・地産地消推進計画の中で、東郷町農産加工施設「ふるさと味工房」における地場産品を使用した食品加工体験の促進に取り組んでいます。しかし、同施設は雨漏りの被害が深刻で、強雨時や台風時などは女子トイレ天井からの雨水が通路床面に浸水することがあり、利用者の利便性、食品加工所としての衛生面が損なわれていることから、今回の屋根吹替工事に交付金を充当します。 屋根葺替工事 338㎡			
総事業費	4,795,200	交付金充当額	4,518,000	
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	4,518,000	
交付金事業の成果目標	日向市では、食育・地産地消推進計画に基づき、東郷町農産加工施設における地場産品を使用した食品加工体験の促進に取り組んでいます。同施設は日向市内外の利用者に農産物の加工体験を通して、東郷町地場産品のPRと消費に努めており、本事業で農産加工施設の修繕による環境整備を行うことで、施設利用者数の増加と地産地消の推進が期待され、地域住民の福祉の向上につながります。			
交付金事業の成果指標	平成28年度利用者数 104団体 668人 → 平成29年度利用者数 108団体 694人（4%増） ※増加率については、食育・地産地消推進計画の上位にあたる第2次日向市総合計画(平成29年1月策定)にある観光入込客数の5年後の目標値(20%増)を単年毎に案分したものです。			
交付金事業の成果及び評価	平成29年度施設利用者数：85団体 581人（13%減） 本交付金を活用し、当該施設の西側屋根338㎡を修繕した。施設利用者数は前年比13%減の結果となり、成果指標の達成には至りませんでした。原因としては、今回の改修に伴う施設利用の停止期間や、平成29年台風18号等の上陸、秋から冬にかけての天候不順等の影響により、施設利用者が減少したのと思料されます。当該施設は引き続き、地場産品の加工に重きを置いた地産地消の推進など、積極的なPRを継続し、施設の利用促進に努めます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	工事請負契約	指名競争入札	(株)細川建設	4,795,200
	計			
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年月	無	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

- (2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	山瀬サブセンター整備事業	美郷町	8,333,000	8,333,000	総事業費 10,702,800

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	山瀬サブセンター整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美郷町	
交付金事業実施場所		美郷町西郷山三ヶ山瀬 旧山瀬小学校敷地内	
交付金事業の概要	<p>美郷町では、合併した町内全域で活用可能なCATVネットワークを整備しています。制御機器の一部を山間部にある旧山瀬小学校校舎（閉校済み）に設置しておりますが、旧校舎が昭和55年に建設された校舎で、雨漏り等が発生しており、制御機器の稼働に支障をきたしているため、同じ敷地内に生業装置を設置する建物を新設し、その建物に現在設置している制御機器を移設業務を行う事業に交付金を充当します。</p> <p>(事業量)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CATV制御機器格納建物建設 プレハブ造 平屋建 (L2800×W2200×H2750) ・CATV制御機器移設 ・機器収容架 1台 (600×1800×1000) ・光ケーブル敷設 		
総事業費	10,702,800	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	8,333,000 8,333,000
交付金事業の成果目標	<p>美郷町では、町総合計画に基づき、整備されたCATVネットワーク（高度情報通信基盤）を適正に管理し、施設の老朽化対策や災害対策に取り組んでおり、多様なサービスを誰もが良好に享受できる高度情報ネットワークの維持をすることが継続できることで、活用する利用者の拡大、提供するサービスの拡充に努めながら、緊急時情報の的確な提供など安全・安心を確保した情報通信システムを構築することで、地域住民の利便性向上を図り、もって地域住民の福祉の向上を図ります。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>町内CATVセンター老朽化対策達成率 平成28年度 75% → 平成29年度 100%</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>町内CATVセンター老朽化対策達成率100%となりました。 このことにより、地域住民の利便性は向上し、もって地域住民の福祉の向上に繋がりました。</p>		

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
CATV制御機器格納建物建設	指名競争入札	株式会社宮本建設	8,046,000
CATV制御機器移設	指名競争入札	旭進興業株式会社	2,656,800
計			10,702,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	西郷小川集会センター駐車場舗装整備事業	美郷町	1,800,000	1,800,000	総事業費 1,961,447

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	西郷小川集会センター駐車場舗装整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美郷町		
交付金事業実施場所		美郷町西郷田代小川		
交付金事業の概要		美郷町では、生涯学習施設である公民館等の整備を進めており、西郷小川集会センター駐車場は未舗装部分が多く、利用者に不便をしいている状況にあることから、駐車場のアスファルト舗装工事に交付金を充当します。 (事業量) アスファルト舗装工 (舗装面積：415m ²)		
総事業費		1,961,447	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	1,800,000 1,800,000
交付金事業の成果目標		美郷町では、町総合計画で公民館等生涯施設の整備を図り、子どもから高齢者までの幅広い世代の学習拠点施設としての充実を進めています。駐車場の舗装を行い、利用者の利便性を向上させ、利用者の拡大を図り、生涯学習の充実による地域住民の福祉の向上につなげます。		
交付金事業の成果指標		公民館利用者数 平成28年度 1,500人 → 平成29年度 2,500人		
交付金事業の成果及び評価		平成29年度公民館利用者数 1,750人 目標値には届きませんでした。利用者の利便性の向上や利用者の拡大に繋がりました。今後もいきいきサロンや移動図書館事業等により生涯学習の充実による利用者の拡大を図っていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
アスファルト舗装工事		指名競争入札	株式会社 橋口組	1,961,447
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	南郷仁田公民館駐車場舗装整備事業	美郷町	2,210,000	2,210,000	総事業費 2,430,000

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	南郷仁田公民館駐車場舗装整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美郷町		
交付金事業実施場所		美郷町南郷仁田		
交付金事業の概要		美郷町では、生涯学習施設である公民館等の整備を進めており、南郷仁田公民館駐車場は未舗装であり、利用者に不便をしいている状況にあることから、駐車場のアスファルト舗装工事に交付金を充当します。 (事業量) アスファルト舗装工(舗装面積450.0㎡)		
総事業費		2,430,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	2,210,000 2,210,000
交付金事業の成果目標		美郷町では、町総合計画で公民館等生涯施設の整備を図り、子どもから高齢者までの幅広い世代の学習拠点施設としての充実を進めています。駐車場の舗装を行い、利用者の利便性を向上させ、利用者の拡大を図り、もって生涯学習の充実による地域住民の福祉の向上につなげることを目標とします。		
交付金事業の成果指標		公民館利用者数 平成28年度：750人 平成29年度：800人		
交付金事業の成果及び評価		平成29年度の公民館利用者数は780人となり、目標数には届かなかったものの、利用者数は確実に増加しており、今後もいきいきサロンや高齢者学級など生涯学習環境を充実させるとともに、施設のPRや広報など、利用者数拡大のための取組に努めていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
アスファルト舗装工事		指名競争入札	有限会社 中谷建設	2,430,000
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	家代公民館改修工事	諸塚村	6,369,000	6,369,000	総事業費 13,936,000

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	家代公民館改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		諸塚村		
交付金事業実施場所		諸塚村大字家代		
交付金事業の概要		<p>家代公民館は、昭和55年の建築以来、家代公民館区の公民館活動の中心的な施設として運営されていますが、老朽化のため建物内設備の不具合が生じており、高齢者がより利用しやすくするためにバリアフリー化を含めた改修工事に、交付金を充当します。</p> <p>(事業量) 公民館改修工事 バリアフリー化のための床、建具改修、トイレ設備改修等</p>		
総事業費		13,936,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	6,369,000 6,369,000
交付金事業の成果目標		<p>諸塚村では、第5次総合計画後期計画（総合戦略）に基づき、地域を支える人財育成のために、地域の運営を担っている自治公民館活動への積極的な参加と団体活動を通じて出会う人々や研修の機会を通じての人財育成を推進しており、家代公民館も、文化、スポーツなどの活動に活用されており、今回、バリアフリー化を含めた改修工事を行うことで、利用回数の増加による自治公民館活動の推進に寄与することが期待され、もって地域住民の福祉の向上に寄与することを目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標		自治公民館活動参加世帯 平成28年度 100% → 平成29年度 100%		
交付金事業の成果及び評価		<p>本交付金の活用により、家代公民館のバリアフリー化を含む改修工事を行い、工事費の一部を充当することができました。館民からも、バリアフリー化による利便性の向上により、満足度が高まっており、自治公民館活動参加世帯も100%を維持しています。引き続き、住民の公民館活動への支援事業に取り組み、諸塚村民の福祉の向上を図ることを継続する予定です。</p>		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
工事請負契約		指名競争入札	緞川建設株式会社	13,936,000
		計		13,936,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			無	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	荒谷小学校体育館屋根等改修事業	諸塚村	6,000,000	6,000,000	総事業費 9,462,605

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	荒谷小学校体育館 屋根等改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		諸塚村		
交付金事業実施場所		諸塚村大字家代		
交付金事業の概要	<p>荒谷小学校体育館は、昭和55年3月に荒谷小学校へき地集会室として整備されましたが、経年劣化により、損傷の著しい箇所があり、今後、施設の長寿命化を図るため、屋根及び一部外壁等の改修工事に交付金を充当します。</p> <p>荒谷小学校体育館屋根等改修工事 屋根改修 防水工事 A=881.5㎡ ポーチ（玄関）屋根修繕 A=122.5㎡ 一部外壁 サイディング撤去貼替 A=71.7㎡</p>			
総事業費	9,462,605	交付金充当額	6,000,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	6,000,000	
交付金事業の成果目標	<p>当該体育館は、学校行事のみならず地域行事にも活用されており、当該施設の屋根の防水工事等改修工事により、良好な教育環境を整備するとともに、地域住民が安心して当該施設で行われる地域行事に参加できるため、地域住民の地域活動への参加を促し、地域住民の交流が活発となり、ひいては地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>平成29年3月末現在、旧耐震基準で整備された学校施設が10施設ありますが、このうち1施設を今年度整備することで、進捗率10%達成を目指します。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>平成30年3月末現在で、旧耐震基準で整備された学校施設10施設の改修進捗率10%を達成しました。引き続き、良好な教育環境の整備に取り組み、諸塚村民の福祉の向上を図ることを継続する予定です。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	工事請負契約	指名競争入札	有限会社大栄技研工業	9,462,605
	計			9,462,605
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			無	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	平成29年度小崎小学校体育館改修工事	椎葉村	27,538,000	27,538,000	総事業費 33,485,995

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	平成29年度小崎小学校体育館改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		椎葉村		
交付金事業実施場所		椎葉村大字大河内地内		
交付金事業の概要	<p>椎葉村小崎小学校体育館は、昭和60年に建築され、築後30年が経過しており、老朽化により屋根、床面、照明設備など機能が低下していることから老朽化が進行している箇所、全体的な改修工事に交付金を充当します。</p> <p>体育館改修工事（A=472.48㎡） 屋根の全面塗装、アリーナ床の全面改修 トイレ改修照明のLED化、外壁の塗装 等</p>			
総事業費	33,485,995	交付金充当額	27,538,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	27,538,000	
交付金事業の成果目標	椎葉村では、椎葉村総合戦略に基づき、「子育てしやすい村づくりと魅力ある人間の育成」に取り組んでおり、小学校体育館の改修工事によって、児童の安全性が確保されるとともに、当該体育館は、災害時における地域の避難場所でもあることから、避難場所の安全性も向上し、緊急時の避難機能の安全性が向上し、地域住民の福祉の向上につながります。			
交付金事業の成果指標	国内外の学校との交流 平成22年度～26年度 11回 平成27年度～31年度 15回			
交付金事業の成果及び評価	平成27年度から平成29年度までの、国内外の学校との交流回数は6回となっており、引き続き平成31年度の目標達成に向けて、施設のPRや広報など、利用者数拡大のための取組に努めていきます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	改修・改造工事	指名競争入札	(株)木村工務店	33,485,995
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 H32	

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	島野浦島開発総合センター補修事業	延岡市	3,111,000	3,111,000	総事業費 3,496,648

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	島野浦島開発総合センター補修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		延岡市		
交付金事業実施場所		延岡市島浦町		
交付金事業の概要	<p>宮崎県延岡市の島野浦島にある島野浦島開発総合センターは、島内において唯一の公民館機能を有する施設であり、市民のコミュニティ活動の場として昭和55年に開館し、経年劣化により雨漏り、水漏れなど機能が低下しています。そのため、屋根・天井、給排水設備及び安全対策のため照明の補修事業に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根防水修繕 1.5㎡ ・ため桧改修工事 1式 ・給水管改修工事 151m ・LED照明改修 非常用照明 23台、誘導灯 11台 			
総事業費	3,496,648	交付金充当額	3,111,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	3,111,000	
交付金事業の成果目標	延岡市では、第6次長期総合計画に基づき、生活サービスの機能維持や地域コミュニティの活性化による、自立した持続可能な地域づくりに取り組んでおり、島野浦島開発総合センターでは、生涯学習はもとより、住民が気軽に利用できる活動の場を提供し、災害時には地域住民の避難所としての役割を提供しています。今回の修繕により、快適な環境を整備することで、施設利用者の増加が期待され、地域住民の福祉の向上につながります。			
交付金事業の成果指標	施設利用者数 1,715人(平成28年度) ⇒ 1,886人(平成29年度)			
交付金事業の成果及び評価	平成29年度の利用者数は4,750人であり、平成28年度の利用者数1,715人から大きく増加しました。今回の施設利用者数の増加については、選挙関係での利用の増加が主な要因ではありますが、それ以外でも施設利用者数は増加しています。今回、経年劣化により機能が低下していた箇所を修繕したことで、今後更なる利用者数の増加が期待されます。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	屋根防水修繕工事	随意契約	有限会社 山名板金工作所	445,932
	屋内給水管改修工事	指名競争入札	三宅設備興業	1,609,200
	非常照明LED化工事	指名競争入札	株式会社興電舎	1,441,516
		計		3,496,648
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
			なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条（目的）を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

別紙

. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	南郷水清谷基幹集落センター駐車場改築整備事業	美郷町	1,990,000	1,990,000	総事業費 4,091,460

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	南郷水清谷基幹集落センター駐車場改築整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		美郷町		
交付金事業実施場所		美郷町南郷水清谷		
交付金事業の概要		<p>美郷町では、生涯学習施設である公民館等の整備を進めており、南郷水清谷基幹集落センター駐車場はスペースが狭く、集会時等に路上駐車を余儀なくされ利用者に不便をしいている状況にあることから、駐車場のアスファルト舗装整備工事に交付金を充当します。</p> <p>アスファルト舗装工 406㎡ フェンス設置 16m 擁壁工 7.0m ガードパイプ設置 6m 照明設置 2基</p>		
総事業費		4,091,460	交付金充当額	1,990,000
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	1,990,000
交付金事業の成果目標		美郷町では、町総合計画で公民館等生涯施設の整備を図り、子どもから高齢者までの幅広い世代の学習拠点施設としての充実を進めています。駐車場の舗装整備等を行い、利用者の利便性を向上させ、利用者の拡大を図り、もって生涯学習の充実による地域住民の福祉の向上につなげることを目標とする。		
交付金事業の成果指標		公民館利用者数 平成28年度：1,758人 平成29年度：1,940人		
交付金事業の成果及び評価		スファルト舗装整備工事を実施したことにより、駐車場の利便性が向上したとともに、平成29年度の公民館利用者数は1,972人となり、住民の福祉向上につながるものであると評価できます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
駐車場舗装等整備		指名競争入札	株式会社 東土木	4,091,460
		計		
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無